

令和5年度事業報告書

令和5年6月1日から令和6年5月31日まで

(NPO 法人ハッピーライド)

1 事業の成果

今年度もコロナ禍以来のイベント縮小等で開催が厳しい1年ではあったが、長期の事業が2つあったので活動には活力が出た。1つは、共生社会をどのように楽しく体験ゲームとして確立していくか体験会と検証を繰り返しながら完成に辿り着いただけでなく多くの気付きを得ることができた。もう1つは、重度心身障がい者の通所施設の防災マニュアルの見直しと検証を行ったことで、改めて移動の困難さを目の当たりにすることができ、それに派生していろいろと防災に関して考える機会となったし新たな課題もみつかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費の 金額(千円)
①福祉の推進 を図るイベン ト企画・運営又 は活動に関する 協力事業	重度心身障がい者通所施設との協働事業で施設の防災訓練に参加し、利用者さんの安心安全な避難計画を目的として防災マニュアルの見直しと検証を繰り返し行い、利用者の安心カードと災害時の最初の移動に特化した防災マニュアルを作成した。また、地域との交流も行い災害時の支援者も募ることができた。	令和5年 6月23日～ 令和6年 3月31日	福岡 市内	5名	利用者 45名と その家族 施設職員 14名	528
	共生社会を目指す為の最初の一步である相手の立場で考える、自分事に考えてもらう為の共生社会体験プログラム(「シンキョウセイゲーム」)を完成させるために体験会を開催し、仮設と検証を繰り返しゲームを完成させた。	令和5年 8月2日～ 令和6年 1月22日	福岡 市内	6名	参加者 179名	621
	知的障がい者の通所する福祉施設の利用者さんたちを喜ばせるためにパンダの着ぐるみのサンタとトナカイでクリスマスじゃんけん大会を開催してクリスマスプレゼントを渡した。	12月15日	福岡 市内	2名	参加者 11名	5

④まちづくりの推進を図るイベントの企画・運営又は活動に関する協力事業	別府公民館主催の地域活性化事業のイベントの企画、運営の指導を行った。	9月10日	福岡市内	4名	参加者 80名	1
	旧唐津銀行周知の為の親子向けイベント・謎解きの企画・運営を行った。	12月2日	唐津市内	7名	参加者 1700名	643
	原田メソッドの謎解きのイベント企画	9月 交渉不成立のため実施不可	交渉不成立のため実施不可	交渉不成立のため実施不可	交渉不成立のため実施不可	5
	株式会社TOTO新入社員歓迎会のイベントでの謎解き企画・運営を行った。	4月1日	北九州市内	4名	参加者 290名	726
⑤環境の保全を図るイベントの企画・運営又は活動に関する協力事業	3R学習事業のバスツアー 食品のチェックや買い物リメイク料理等の知識や工夫を学び自分達の出来ることを考え意識改革を行った。 夏に廃棄される食品の上位2つでエコスイーツを作り興味関心を持たせることができた。	7月27日 8月4日	福岡市内糟屋郡	3名	参加者 53名	791